Creative Enzymes®

ネイティブ小麦カルボキシペプチダーゼW

Cat. No. NATE-0154

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カルボキシペプチダーゼDは、いくつかの酵素のいずれかを指すことがあります。セリンカルボキシペプチダーゼのファミリー（すなわち、活性部位のセリン残基を使用する酵素）には、(EC 3.4.16.6、穀物セリンカルボキシペプチダーゼII、Saccharomyces cerevisiae KEX1遺伝子産物、カルボキシペプチダーゼKex1、遺伝子KEX1セリンカルボキシペプチダーゼ、KEX1カルボキシペプチダーゼ、KEX1プロテアーゼ、KEX1DELTAp、CPDW-II、セリンカルボキシペプチダーゼ、Phaseolusプロテアーゼ)が含まれます。この酵素の最適pHは4.5-6.0であり、ジイソプロピルフルオロリン酸によって阻害されます。
用途	小麦由来のカルボキシペプチダーゼWは、休眠ライ麦（Secale cereale L.）の穀物におけるプロテオリティック活性を評価する研究に使用されました。小麦由来のカルボキシペプチダーゼWは、ヒト保護タンパク質の構造決定を調□する研究にも使用されました。
別名	カルボキシペプチダーゼ W; 9046-67-7; EC 3.4.16.6; カルボキシペプチダーゼ D; 穀物セリンカルボキシペプチダーゼ II; サッカロマイセス・セレビシエ KEX1 遺伝子産物; カルボキシペプチダーゼ Kex1; 遺伝子 KEX1 セリンカルボキシペプチダーゼ; KEX1 カルボキシペプチダーゼ; KEX1 プロテイナーゼ; KEX1DELTAp; CPDW-II; セリンカルボキシペプチダーゼ (誤解を招く); フェーズリウス プロテイナーゼ

製品情報

由来	小麦
EC番号	EC 3.4.16.6
CAS登□番号	9046-67-7
活性	> 50 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 4.0、30°Cで1分あたり1.0μmoleのN-CBZ-L-Phe-L-AlaをN-CBZ-L-PheとL-Alaに加水分解します。2.5 M NaClを含む酢酸ナトリウムの懸濁液として供給されます。

保管・発送情報

保存方法	−20°C